

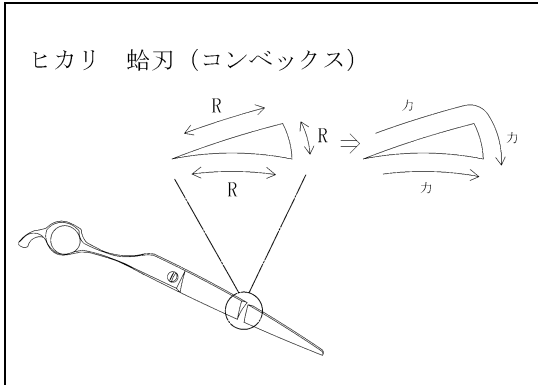
《シザー研磨について》

ヒカリ研磨法は刃を研ぐだけではありません。

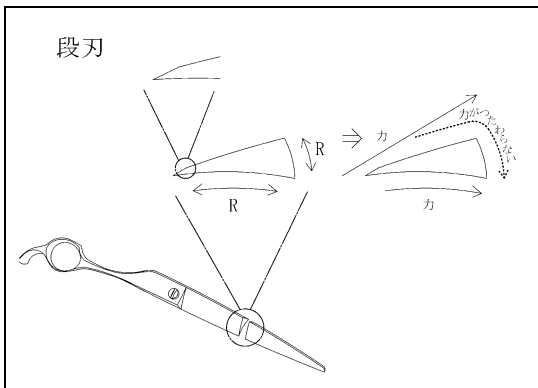
刃付け、研磨調整、必要ある部品交換等も職人の手作業で仕上げされます。

ヒカリシリーズには手作業でしか造れない蛤刃(コンベックス)が付けられています。

優れた道具を長く使用していただく為、20回以上の研磨に充分耐えるよう設計されています(メーカー研磨の場合)。研磨の際は当社正規代理店へ当社指定でお出し下さい。

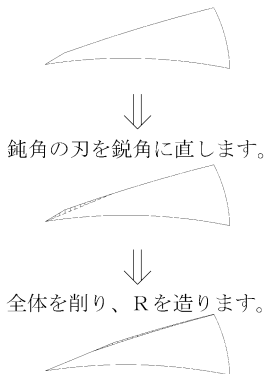


ヒカリの鋏は全て曲面でできています。
髪を切った時の力(抵抗)を鋏全体で逃がしているため、柔らかい切れ味が出ます。



他社研ぎで段刃に刃付けをすると曲面が繋がらなくなり、髪を切った時の力(抵抗)がその部分で途切れてしまい、柔らかい切れ味が出せなくなります。

コンベックス加工



コンベックス加工とは、他社の研磨方法からヒカリの研磨方法に戻す作業です。
この加工はハサミ全体(左図斜線部分)を削らなければなりません。一度この加工をしてしまえば、次回からは必要ありません。
(ヒカリで研磨することが絶対条件です)

「ヒカリ研磨法」以外で研磨する他社業者に研磨を出し、それに伴い、トラブルが増えていることも事実です。「鋏の使用目的に合った刃線と蛤刃を壊している」とご理解下さい。

他社業者で削り壊され、当社へ「切れ味が戻りません！」と持ち込まれるシザーズが増えている現状は大変に残念であり、寂しい気持ちでもあります。

職人が心を込めたメーカー研磨の依頼を強くお願いいたします。